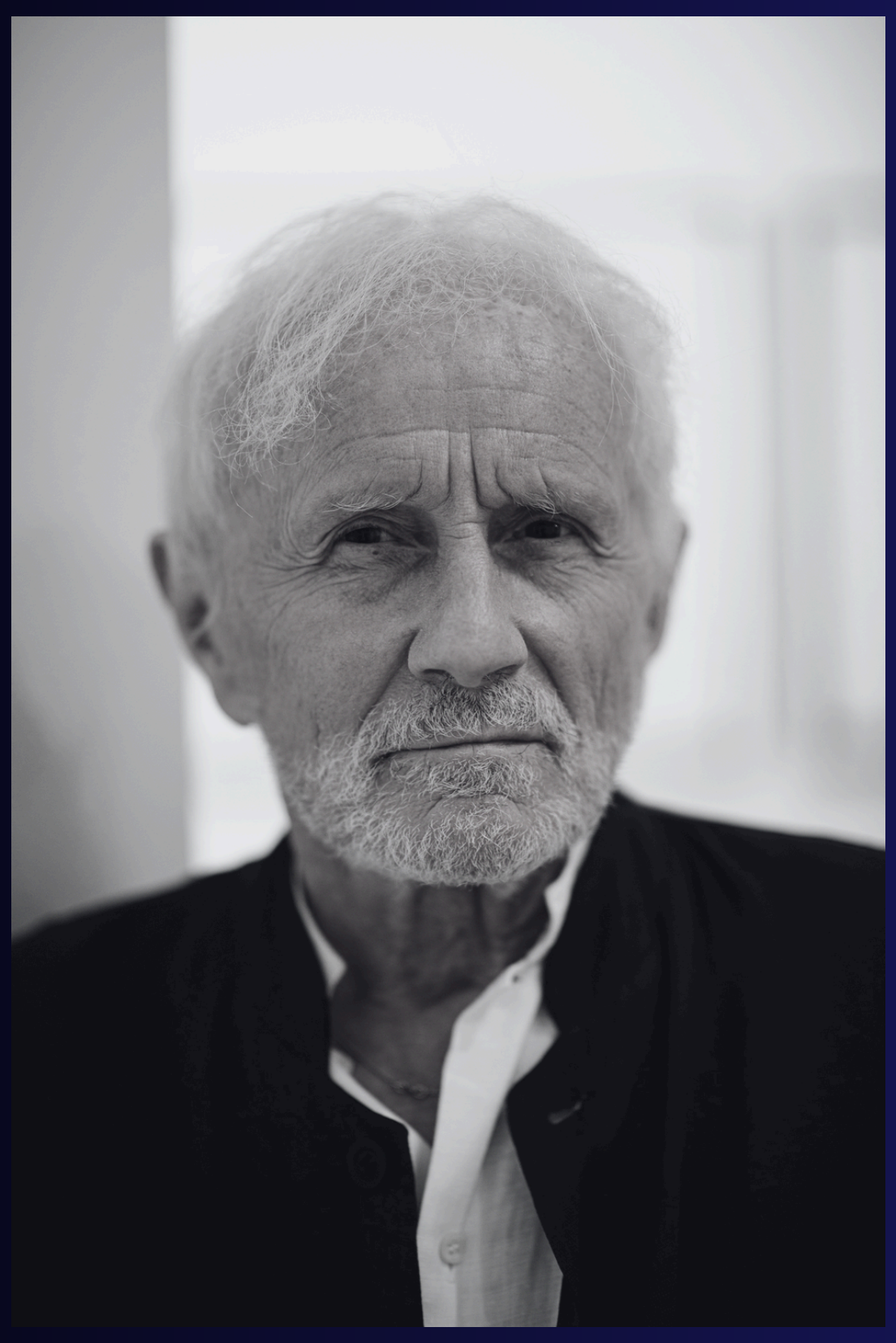
人文連続講演会「横断する人文知の魅力：写真・文学・人類学・デジタル社会」

ジョルジュ・A・ベルトラン氏講演会

「旅する写真家、自らを語る――文化間の対話に向けて」

Georges A. Bertrand,
un photographe voyageur au service du dialogue interculturel



2026年11月4日（水）
16:30～18:00
（16:00開場）

人文学部2階　第4講義室
入場無料、日本語通訳あり

対象：学生、教職員、一般

モロッコ、アルジェリア、カメルーン、イラン、日本……　30年以上にわたって世界中を旅してきたフランス人写真家・小説家ジョルジュ・A・ベルトラン。
今回は、写真家としてのベルトランの仕事をめぐって、旅と写真がどのようにして異文化間交流の取り組みと結びつくのか語っていただきます。
ベルトラン自身が撮影した貴重な写真の数々を実際に見ながら、芸術家本人の声と言葉に触れてみましょう。

ジョルジュ・A・ベルトラン（Georges A. Bertrand）
パリ生まれ。写真家、小説家、アカデミー・ド・リモージュ会員。

お問い合わせ：富山大学人文学部福島亮研究室
（ryofkshm@hmt.u-toyama.ac.jp）

富山大学人文学部
フランス言語文化研究室

